

プランクトン調査結果のお知らせ

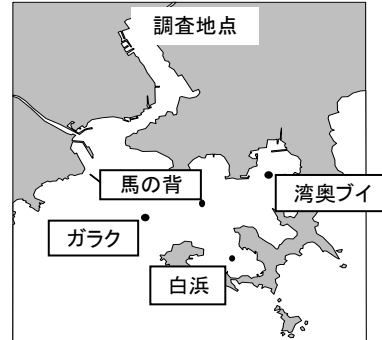
本日、野見湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で28cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。どちらも漁業被害が想定される細胞密度を下回っていますが、引き続き慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	1	0	8,700
	2m	3	0	10,800
	5m	28	0	5,400
馬の背	2m	9	0	3,000
	5m	3	0	2,700
ガラク	2m	6	0	2,600
	5m	3	1	1,300
白浜	2m	5	0	
	5m	23	0	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ：
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属：
10～100cells/ml(魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>